

公表

事業所における自己評価総括表（保育所等訪問支援）

○事業所名	児童発達支援センターなないろ軽井沢		
○保護者評価実施期間	2024年 11月 1日		～ 2025年 1月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数) 10
○従業者評価実施期間	2025年 11月 1日		～ 2025年 1月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○訪問先施設評価実施期間	2025年 11月 1日		～ 2025年 1月 31日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 2月 1日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・保育所等を訪問し、各保育所等の特徴を認識し、児童の様子をアセスメントできる。	・訪問先に児童発達支援での様子や取り組みを伝える。	・保育所等を方もするに当たり情報収集や知識を得ることを怠らない。
2	・児童発達支援を利用している児童の訪問が多いので児童発達支援での支援に繋げやすい。	・園の様子を職員に伝え、課題となるところを支援に取り入れる。	・研修会等へ参加、支援者の質の向上を図る。
3	・園との連携。訪問先と事業所の情報共有ができること。	・訪問先での情報をスタッフ間で共有するようにしている。	・事業所内での情報共有を密にする。 ・訪問先での課題を持ち帰り複数のスタッフで検討する。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・統一した支援が難しいことがある。	・園のやり方、方針がある。	・園の方針をよく聞き、その中でできそうなことを考える。 ・訪問前やはじめに園での困っていることを聞き、そのことに絞って支援を検討する。
2	・訪問支援に対応できるスタッフが少ない。	・園と事業所で課題に思っている点がずれていたり違っている。	・ポイントごと（分野別）で訪問時間を決める。
3		・スタッフの増員。	・お互いのアセスメントを出し合い課題や支援方法を共有する。 ・研修を増やす。

公表

保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名	なないろ軽井沢
------	---------

公表日 2025年 3月 26日

利用児童数 10

回収数 10 (回収率100%)

		チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1	訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。	6	0	0	4		
	2	プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	7	0	0	3		
	3	事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	9	1	0	0		
	4	保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	9	0	0	1	・月2回の希望だが3年間月1回のまま。また事前説明なく半年間休止されていた。	再度ご説明させていただく。
適切な 支援の 提供	5	こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思いますか。	7	1	1	1	・保育士さんが多く、別の資格のある方がいると安心します。 ・現在の利用数と職員数を知らないため、・常に不足している印象。	規定に基づいた人員配置にはなっている。
	6	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	10	1	0	1	・今後も専門知識のあるスタッフさんにご支援いただきたい。	
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	9	1	0	0	・計画書（訪問後報告）のファイルを渡され見ているだけで、にじいろ・担任との話をこちらもしていないので良くわかりません。対策等書いてありますが、しているのかどうか。	ファイルを渡す際に対策や情報を積極的に共有していく。
	8	保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。	8	1	0	1		
	9	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	8	1	0	1		
	10	保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	7	1	0	2		
	11	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。	9	1	0	0		
保護者 への 説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	9	0	0	1		
	13	「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	6	2	0	2	・3年以上前のことなどで、忘れてしまいました。	
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	6	1	2	1		
	15	必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができていると思いますか。	8	1	1	0	・いつも定期的に子どもの発達や様子についてお話しする機会があり、課題などを共有できているので有難いです。	
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	6	2	2	0		
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	7	2	1	0		
	18	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	6	3	1	0	・相談や申し込みは出来る。それに対する回答は早いですが、行動が遅すぎる。	行動を早急に行っていく。
19	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	8	0	1	1	・その都度、話し合いの場を作ってくださっているのだからと対応をしてくださっていると思います。		
20	事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	8	1	0	0	・助言や訪問という状況が非常に勉強になり役立っているそうです。		

	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	7	1	0	1	・対策が書かれていますがおのれの経緯などが分からない、保育園での対応も必要ですが、親へのアドバイスもあるとありがたいです。 ・対策が書かれていますがおのれの経緯などが分からない、保育園での対応も必要ですが、親へのアドバイスもあるとありがたいです。 ・最近ではコミュニケーションがよく取れ、良い時間となっているそうです。	親への対応等についても協議していく。
	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	8	0	1	0	・明確な内容で理解しやすい。・子どもの様子などを言葉だけでなく文面でも伝えてくださっているので、わかりやすく、共有できていると思います。	
非常時等の対応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	7	1	0	1		
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	8	1	0	0		
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	5	1	0	3		
満足度	26	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	6	1	0	2		
	27	子どもは訪問支援を嫌がっていませんか。	8	1	0	0	・職員の方が来てくださると、とても嬉しそうだとお聞きしていて、こちらも嬉しく思います。	
	28	事業所の支援に満足していますか。	7	2	0	0	・いつも子どもの様子をしっかりと見て支援や対応をくださることに感謝しています。親にも気を配ってくださりありがとうございます。	

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名

公表日 2025年 3月 26日

なないる軽井沢

利用児童数 8 回収数8 (回収率100%)

チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1 訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	6	2	0	<small>・子どもの個性について詳しく意見をいただいています。 ・前回の成長を念め褒めることでの様子を伝えることがメインとなり、なないるさんの様子をお伝えいただけただけのもの、なないるさんでの支援の様子が見えないので、個別に具体的な様子をお伝えできると感じます。 ・対象児への対応についていろいろとアドバイスをいただき、関わっていく際の参考になりました。 ・対象児童が欠席だったため、助言等はなかったため。 ・いろいろな見方を丁寧に教えてくださり、これからの関わりを考えることができました。</small>	なないる軽井沢の様子を伝えることに加えて、実際に見学に来ていただく。
2 訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	5	3	0	・対象児童が欠席だったため、特に助言等はなかったため。	
3 訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	7	1	0	・具体的なことを伝えてくれたので、保育のなかでいかすことができました。 ・詳しく丁寧に教えていただけます。 ・対象児童が欠席だったため、特に助言等はなかったため。	
4 保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	5	3	0	<small>・なないるさんを初めとするお子さん以外でも保護者の様子や悩みがわかる時に、情報共有やアドバイスをいただけてありがたいです。・実際に状況を見て適切なアドバイスをいただけて良かったです。 ・利用している子の課題がよくわかり、誰でもそれを活かして関係に繋げることができています。 ・今年度は仕方なかったですが、もう少し早い時期に来ていただけると嬉しいです。 ・変更に対して関係者に持ちかけられました。</small>	保護者へのアプローチについても協議していく。
5 事業所からの支援に満足していますか。	5	3	0	・定期的な訪問があることで、対象のお子さんの成長などを共有することができ、とても良いと思います。 ・支援を素早く行ってもらい、とても満足している。 ・研修など早めにお知らせいただけると助かります。	研修などの予定については早めに伝えていく。
その他のご意見	ご意見を踏まえた対応				
<small>・支援会議が必要なものかもしれませんが、個々の成長について、どうしていったら良いか、方向性が見えると情報共有しやすいと感じます。特に就学が見えてきた時に、どのように支援や指導をしていけば良いか話が出来ると大変ありがたいです。そういったことはスクールサポーターさんや相談員さんが担当です、という内容が違いますが、どうもありがとうございます。どうぞよろしくお願いいたします。 ・いつもありがとうございます。訪問回数ももう1回くらいあると嬉しいです。 ・児童について意見交換の様子を共有できたことで支援の方向性を合わせられたので良かったです。 ・なないるで過ごしている様子をお話だけでなく、見せていただければ良かったと思いました。違った様子が見られたのかな?と思いました。</small>	・就学に向けての支援方法について積極的に協議していく。 ・なないる軽井沢に気軽に見学に来ていただく。				

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		なないうる軽井沢			公表日	2025年 3月 26日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	課題や改善すべき点
環境 体制・ 整備 運営	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	2	0		
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	3	0	・地域に出る職員として経験と知識などの質の向上は今後も必要。	研修等を通じ自己研鑽に努める。
業務 改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	3	0		
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3	0		
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3	0		
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0	3		
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	3	0		
適切 な 支 援 の 提 供	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	3	0		
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	3	0		
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいくか。	1	2	・訪問の際に聞いているので計画の中に盛り込みたい。	訪問先施設や担任等の意向を計画に盛り込んでいく。
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	3	0		
	12	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	1	2		
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	1	2		
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	3	0		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	0	3	・打ち合わせを行うようになっているが、必ずできている訳ではない。	業務を見直し、打合せができる体制を整えていく。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	1	2	・支援終了直後ではなくケース会議で実施している。 ・当日にできないことが多いが、訪問の様子、内容の共有は行っている。	業務を見直し、打合せができる体制を整えていく。
17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	3	0			
18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	3	0			

	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	3	0		
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	3	0		
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	3	0		
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	3	0		
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	3	0		
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	0	3		
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	3	0		
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	0	3		
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	3	0		
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	2	1		
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	3	0		
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	2	1		
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	3	0		
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	0	3		
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	3	0		
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	2	1		
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	3	0		
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	3	0		
訪問先施設への	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	3	0		
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	3	0	・訪問先の状況によりカンファレンスができない場合がある。	訪問先の状況にもよるが情報共有に努める。
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	3	0		

説明等	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	3	0		
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	2	1		
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	3	0		
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	3	0		
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	3	0		
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	3	0		
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	3	0		